

合資会社 三和歯刷牙工業所

一貫生産が生む

高品質歯ブラシ

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 産地量対応

業務内容

業界に先駆け
一貫生産体制を整備

歯ブラシの町・八尾市で約90年前から歯ブラシの製造を行っている三和歯刷牙工業所。日本の歯ブラシ生産量の35%を占める同市には、40社近い歯ブラシ製造関連企業があるが、分業が当然の業界において、ハンドル柄の成形から植毛、包装まで一貫して行っている企業は少ない。

同社は、昭和30年にはすでに一貫生産体制を整備。ものづくりを社内ですべて完結することにより、高品質な歯ブラシを安定的に製造している。

強み

24時間無人化設備を導入
大小ロットに自在対応

月間100〜120万本を生産する同社工場には、成形、植毛、毛切り、検査、包装の全工程が揃っており、オートメーション化と人手をうまく組み合わせることで大ロットから小ロットまで対応している。まず柄の成形は、自動射出成形設備による24時間無人化を実現。難しいとされる2色成形も自動無人化し、夜間運転を可能にしている。

植毛工程では、量産タイプの高速植

毛機の他、小ロット用植毛機を複数台保有。人の目で

絶えず品質チェックしながら、四角、六角といった多様な形状や

太さの毛を植毛し、少量多品種に対応している。また、全スタッフの多能工化を図り、急な注文時には集中的に人材を配置することで納期対応している。

品質管理

検査スタッフを養成し
低い不良品率を実現

品質に厳しい大手製薬会社と取引してきたことから、検査体制とクリーンな環境づくりにはこのほか注力。JIS以上の検査基準を設け、目視による製品の全数チェックを1日5万本行っている。検査スタッフの検品精度やスピードを磨くため、定期的にタミーをしのばせ、検品レベルの維持・養成を図ることも欠かさない。そのかいあって、同社の不良品率は100万本の1以下と非常に低い。

また、入場時にはクリーナーと粘着テープで体のほこり除去を徹底。すべての工程をクリーンに保っている。

今後の展望

「ねじれ毛歯ブラシ」を
日本で初めて提案

取引先の要望に応えるだけでなく、新商品の提案にも積極的。平成24年には、ねじれ形の毛を使った国内初の歯ブラシを開発・製造し、同年秋の発売へとつなげた。

一貫生産体制を持つという強みを活かし、今後はオーダーメイド歯ブラシの開発も手掛けてみたいと同社。小ロット対応ができるため、一人ひとりの口腔状態に合った歯ブラシをつくるのが可能なのだ。こうした技術力と生産能力をさらに発揮し、メイドインジャパンの製品を海外に売り込みたいとも意気込む。

多種多様な形状の歯ブラシに対応



24時間無人化設備を備えた工場

COMPANY PROFILE

合資会社三和歯刷牙工業所



ISO 9001



大正13年に創業した谷口歯刷牙製造所が前身です。現在の場所に工場移転する頃から一貫生産を開始し、全自動設備等を順次増強することで、量産にも少量品にも対応できる企業に成長しました。歯みがきの大切さを伝えるため、地元小学生の工場見学を毎年受け入れている他、昨年からは高齢者の工場見学も受け入れ、歯ブラシづくりに触れてもらっています。

歯ブラシは成熟市場。でも工夫次第でシェアを伸ばすことはできる。

代表社員 谷口 啓司さん



■主な事業内容

歯ブラシ・歯間ブラシ・フロス等口腔衛生品の開発・製造、医薬部外品・化粧品のパッケージ加工等

■主な取引先(納入先)

製薬メーカー等

住所 / 〒581-0814
八尾市楠根町5-72
TEL / 072-922-2581
FAX / 072-922-2582
創業 / 大正12年12月
設立 / 昭和14年11月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 48名

<http://www.sanwa-tb.jp/>